



# 大安寺護寺会だより

平成二十二年七月六日発行第四号

発行責任者

大安寺護寺会理事長

北村 耕一

大安寺山門金剛力士 卍



# 「大安寺 上半期の行事の様子について」



大安寺住職

押見 俊哉

檀信徒そして護寺会会員の皆様には、日頃より大安寺の護寺の為にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

早いもので、今年度も上半期も終わり終盤にさしかかろうとしております。

お寺の法要行事としては一月の「元朝大般若祈祷会」で年が明けました。午前零時の時報を待って始まる新年のお参りには、毎年数十人の参詣者がおられ、今年一年の安穩が祈願されます。二月は「厄払い・追儺会」「釈尊涅槃会」。三月の春分の日は「春季彼岸会」が行われ、法要前に今年度から四年の任期の護寺会理事の方に委嘱状と役員の輪袈裟をお渡ししました。

今年度からお寺の法要とは別に、「坐禅のつどい」「読経写経のつどい」を年間にそれぞれ数回行ってまいります。これは年度当初に皆様にご案内を差し上げている

所ですが、これらに興味をお持ちの方が任意で参加されている自己研鑽の場です。一回目から来られた方は二回目以降も参加されており、お寺には三つの機能があるとされています。「学び」「癒し」「楽しみ」の三つです。法要が「癒し」でしたら、これは「学び」の行事です。六月には昨年に引続き二回目となる「弦楽四重奏チャリティコンサート」を行いました。恵庭市社会福祉協議会に善意の全てを寄附させて頂きましたが、参加者の心の「楽しみ・癒し」となり、社会福祉に少しでも寄与できたものと思っております。

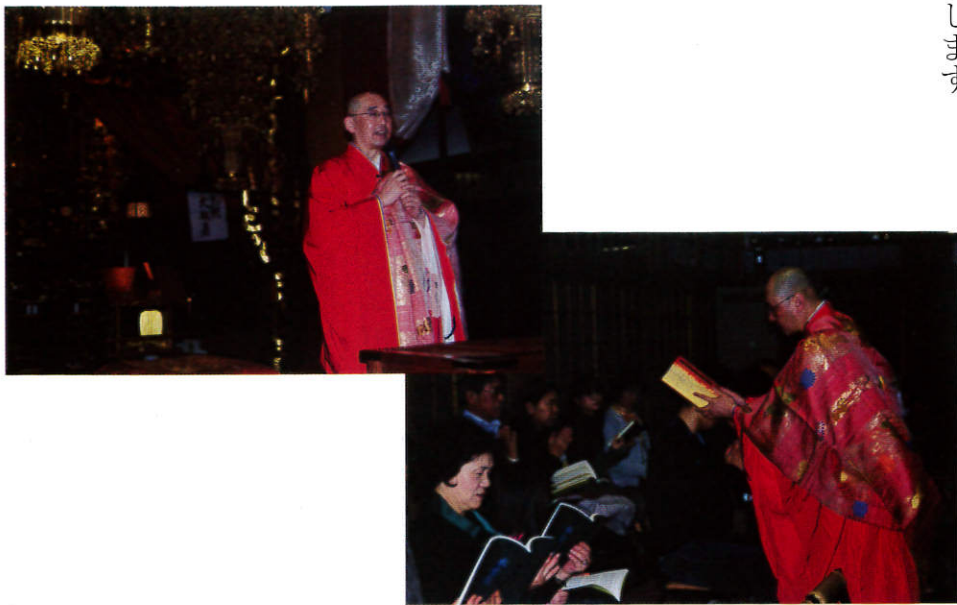
また、護寺会費の納入方法を「郵便振込み」から「口座自動振替」への変更をお願いしている所です。郵貯銀行を含む全ての銀行・信用金庫等からの口座引き落としが可能です。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



# 平成二十二年上半期お寺行事

## 元朝大般若祈禱会

一月元旦午前〇時、今年一年の始まりです。お寺では、人類の幸福・世界平和・仏法興隆・家門繁栄等を祈願します。参詣の方には「大般若札」をお渡しいたします。



## 厄払い追儼会

節分に当たって、除災招福を折り、追儼のご祈禱を行います。本厄・前後厄・交通安全・身体堅固・家内安全・商売繁昌等の祈願をしました。多くの人の願いをこめて豆まきが行われました。



## 釈尊涅槃会

二月十五日はお釈迦様の命日です。本堂で涅槃図を掲げて御住職による涅槃図の説明があり、お釈迦様をお偲びしました。涅槃団子をお供えして無病息災を願いました。





# 春季彼岸会

三月二十一日

お彼岸は仏教の教えを行う期間です。そしてご先祖の供養をしました。



# 水子供養

お彼岸の供養に合わせて水子供養も本堂では行われました。



# 釈尊降誕会

五月八日

「花まつり」です。

お釈迦様のご誕生を誕生仏に甘茶をかけてお祝いいたしました。

お釈迦様は今から約二千五百年前にインドで生まれました。



# 理事会

一月三十一日午前九時より定例総会を前に理事会を開きました。平成二十一年の行事報告、二十二年の行事計画案が報告されました。



# 理事会 大安寺護寺会総会

# 大安寺護寺会総会

一月三十一日午前十一時より定例総会を開きました。それぞれの事業報告・収支会計会報告がありました。



# 新規理事への委嘱状・輪袈裟の授与

三月二十一日、二年間の護寺会理事が任期を終了し、新規に四年間の任期で活動することになり委嘱状と輪袈裟の授与が行われました。



# 大安寺護寺会新役員

- |        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| 役員監査   | 林 昭史   | 顧問    | 会長    |
| 鏡 植本   | 林 則栄   | 林 北村  | 押見 俊哉 |
| 林 満天   | 中村 ヨシノ | 杉山 陽三 | 羽田野 収 |
| 佐藤 一郎  | 岩間 平通  | 北村 耕一 |       |
| 佐々木 八一 | 植田 弘   | 林 昭史  |       |
| 三浦 勝美  | 中村 忠司  | 林 則栄  |       |
| 進吉 寛   | 中川 専三  | 林 昭史  |       |
| 和雄 登   | 村山 誠   | 林 昭史  |       |
|        | 高田 信一  | 林 昭史  |       |



# 大安寺 坐禅のつどい



今年五月一日より御住職の発案により、大安寺本堂で「坐禅のつどい」が行われています。参禅者は、御住職より坐禅作法、坐禅のこころ、坐禅の仕方一、準備、二、入堂の仕方、三、足の組み方、四、手の組み方、五、上体の姿勢、六、口の閉じ方、七、視線の位置、八、呼吸の仕方(欠気一息)、九、左右揺振、十、坐禅の時の合図、十一、警策の受け方、十二、経行の仕方、十三、坐禅のおわり、に致る指導の後、本堂において、約一時間の坐禅を行いました。

## 今後の日程

十月一日(金)一九時～  
十一月一日(月)一九時～  
十二月一日(水)一九時～

# 大安寺 読経・写経のつどい



今年から大安寺では御住職の提案で、「読経・写経のつどい」を行っています。第一回は五月一四日午後二時から行いました。

御住職より写経の作法について説明があり、その後写経にとりかかりました。

六月一五日第二回目の「読経・写経」のつどいが行われました。今回は御住職から読経についての説明を受けました。全員で読経を行い、写経にとりかかりました。

## 今後の日程

九月一四日(火)  
一四時～一五時三〇分  
十一月一六日(火)  
一四時～一五時三〇分



# 今年九月の行事について



大安寺内

押見 清純

両祖忌の両祖とは、曹洞宗を開いた道元禪師様と曹洞宗発展の礎を築いた瑩山禪師様の二人をいいます。

忌とは亡くなった日のことです。道元禪師様は建長五年八月二十八日、五十四歳で亡くなり、瑩山禪師様は正中二年八月十五日、五十八歳で亡くなりました。

この日はいずれも太陽暦で九月二十九日となるところから、二人を偲んで、お寺では檀信徒の皆様とともに法要を営み報恩のまことをささげます。

本年は、先代住職の七回忌、先々代住職の五十回忌法要にあたります。この節目の年にあたり、お申し込み頂いたお檀信徒の皆様在家得度式と住職の長男大俊の出家得度式を行います。

在家得度式とは、仏様の縁、仏縁を結ぶことを意味し、また、彼岸に渡るとも言います。得度(戒名)は亡くなってから葬儀の時に付けるものと思われませんが、生前に戴くのが本来の信仰を持つ人の望ましい姿であります。

両祖忌(報恩会)は、年間を通じて最も厳粛な法要です。

九月七日は、在家得度式、ろうそくの灯りのみで本堂内を灯しご先祖様を供養する万灯供養が行われ、八日は、大安寺歴代住職の報恩供養と、皆様方のご先祖様を供養する特別大施食会の法要がございます。

また、ご本山からの布教老師のご法話を拝聴できる貴重な機会ですので、この機会に是非お寺に足をお運び頂きますようお願い申し上げます。

## 大安寺梅花講の活動



### チャリティコンサート

平成二十二年度大安寺チャリティ弦楽四重奏コンサートが行われました。

五月十五日(土)午後六時から大安寺本堂で演奏はクアルテットエクセルシオの四人の演奏者で大安寺での演奏は二度目です。

募金は社会福祉法人・恵庭市社会福祉協議会へ寄附されました。

大安寺の行事に合わせた活動は年に十回以上になり、さらに各地での研修会への参加、葬儀(お通夜)でのご供養への参加と、梅花講の活動の輪を広げています。

私達と一緒に梅花講の活動に参加しませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。





# 大安寺 婦人会の活動



大安寺  
婦人会会長 中村ヨシノ

今年、寒い春がつづき、ようやく庭の花も咲き、癒される日々です。私が会長の重責を担い数年が過ぎました。婦人会創設時の三沢初子様、森トキ様の御苦勞を思い深く感謝するしだいです。

今年、婦人会創設四十周年を迎えますので十一月にはお祝いを形に表したいと思えます。

平成十九年より事業として、お勉強会を実施して居ります。



研修旅行での一枚

又、研修旅行、新年会、忘年会等も行い、会員相互の親睦・交流を図っています。多くの皆さんの入会をおまわしています。

## 大安寺の行事

○地藏供養祭(七月二十四日)

○孟蘭盆会(八月十六日)

○在家得度式(九月七日)

○出家得度式(九月七日)

兩祖・報恩会・速夜

三世五十回忌 四世七回忌 速夜

万灯供養

大本山布教師様のお説教

○兩祖報恩会 正当(九月八日)

三世五十回忌 四世七回忌(正当)

特別大施食会

大本山布教師様のお説教

○秋季彼岸会(水子供養)

(九月二十三日)

○釈尊成道会(十二月八日)

## 「教区護持会総会」 「檀信徒研修会」 への出席

五月十二日・十三日登別市で行われ、御住職、護寺会々々長、理事が出席されました。

## 永代供養

お寺ではご先祖の供養を永代行います。

○日牌(毎日のご供養)

○月牌(月命日のご供養)

本堂永代供養位牌壇にご位牌を安置しご供養いたします。

## 護寺会費の 自動払込

今年よりスタートしました。今は郵貯銀行の口座からですが、これから銀行口座も利用できる様になります。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 広報部

ご意見ご感想等をお寄せ下さい。

〒061-1424  
恵庭市大町 4丁目  
2-25  
大安寺 広報部  
あて





大安寺山門金剛力士 阿